

英国知的財産庁、知財犯罪の年次報告書を公表

2011年8月12日

JETRO デュッセルドルフ事務所

英国知的財産庁 (UKIPO) は、8月9日、知的財産犯罪の年次報告書 2010-2011 (Annual IP Crime Report 2010-2011) を公表した。

この報告書は、UKIPO によって 2004 年に設立された「国家知財犯罪対策グループ (National IP Crime Group)」が産業界、エンフォースメント機関、政府と共に取りまとめたもので、主に英国および EU における模倣品や海賊版による被害状況や、知財犯罪に対する英国各地・各機関における取組みの状況等が、具体的事例を交えて分かりやすく説明されている。

特に、知財犯罪の規模と影響については、次の情報が示されている。

- 英国詐欺取締局 (National Fraud Authority) が 2011 年 1 月に公表した年次報告書によれば、詐欺による英国経済の損失は 380 億ポンドに上り、その 1/4 は組織犯罪であった。
- 英国ビデオ協会 (British Video Association) の調査によれば、2009 年のオーディオ・ビジュアル業界の損害額は 5 億 3,500 万ポンドと見積もられた。
- 知的財産盗難防止連盟 (The Alliance Against IP Theft) の見積もりによれば、洋服と靴の業界の知財犯罪の被害額は年間 35 億ポンドであった。
- 23%の中小企業が知財犯罪による深刻な影響を受けている。
- 英国ソフトウェア協会 (British Software Alliance) の見積もりによれば、2009-2010 年のソフトウェア業界の損害額は 11 億ポンドであり、インストールされたソフトウェアのうち 27%以上が違法であった。
- 2010-2011 年の英国における医薬製品の差し止めは、25625 点の歯ブラシのヘッドの交換部品、12454 点の剃刀の刃、428 点の瓶入り芳香剤を含んでいた。
- 連邦航空局 (Federal Aviation Authority) が示唆するところによれば、毎年取り付けられる 2600 万の航空機の部品のうち 2%が偽造品である。
- 英国レコード産業協会 (BPI) のアンケート調査では、29%の回答者が許諾を得ていな

い楽曲のダウンロードを行ったことがあると回答し、また、オンラインで取得された楽曲の76%が無許可であった。

－ UKIPO のプレスリリースは、以下参照 －

[New report shows successes of tackling intellectual property crime](#)

－ 報告書の全文は、以下参照 －

[Annual IP Crime Report 2010-2011 \(PDF\)](#)

(以上)